

【注意事項】

R20TS0544JJ0100

Rev.1.00

e² studio Code Generator プラグイン

2020.02.01 号

概要

タイトルに記載している製品の使用上の注意事項を連絡します。

1. オンチップ・デバッグ設定のトレース機能を使用する場合の注意事項

1. オンチップ・デバッグ設定のトレース機能を使用する場合の注意事項

1.1 該当製品

- Code Generator プラグイン V2.12.0 (e² studio V7.0.0) 以降

1.2 該当デバイス

- RL78 ファミリ : RL78/F15 グループの以下デバイス(*)

R5F113PG, R5F113TG, R5F113PH, R5F113TH, R5F113PJ, R5F113TJ,
R5F113GK, R5F113LK, R5F113MK, R5F113PK, R5F113TK

(*) : R5F113mL (m = G, L, M, P, T)は除く

1.3 内容

GCC プロジェクト (GCC for Renesas RL78) で、[オンチップ・デバッグ設定] タブ内のトレース機能を [使用する] に設定し、ビルドを実行すると以下のビルドエラーが発生します。

(一部省略)

```
address 0xf8500 of gcc492201902_r178f15.elf section `.ocd_traceram' is not within region  
address 0xf8500 of gcc492201902_r178f15.elf section `.ocd_traceram' is not within region
```

1.4 回避策

コード生成ツール [オンチップ・デバッグ設定] タブ内のトレース機能を [使用しない] に設定してください。この設定は、オンチップ・トレース使用時の RAM 領域確保のためですが、該当デバイスはオンチップ・トレース使用時の RAM 領域確保は必要ありません。

1.5 恒久対策

今後のバージョンで改修予定です。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Feb.01.20	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。